



38期（昭和62年3月卒業）

- 監督 福井 雅一
(※監督に関しては、夏季岐阜県大会時を表記しております。)
- マネージャー ー
- 選手数 20人

氏名	出身中学
青木 美憲	厚見
阿部 英司	長森
伊神 伸泰	各務原中央
石神 修司	梅林
石川 要一	長森
石原 泰享	各務原中央
井深 康典	青山
大野 敦志	高富
大林 和明	巢南
金森 秀和	陽南

氏名	出身中学
川瀬 孝治	川島
永田 修久	竹鼻
中村 好則	長良
野々村 東史郎	陽南
日置 智太	陽南
日置 好孝	本荘
古田 聡	高田
松原 英樹	厚見
山口 慎司	美山南
吉川 正永	鵜沼

■第38回 秋季岐阜県高等学校野球大会

1回戦	○	長良	5	ー	4	斐太
2回戦	○	長良	4	ー	0	多治見
準々決勝	○	長良	5	ー	0	大垣工
決勝リーグ	○	長良	6	ー	5	岐阜第一
決勝リーグ	●	長良	4	ー	5	大垣商
決勝リーグ	●	長良	1	ー	6	大垣
決勝リーグ	●	長良	1	ー	3	岐阜第一

■第16回 明治神宮野球大会秋季東海地区高校代表決定戦

1回戦 ○ 長良 7 - 3 四日市工(三重)
決勝 ● 長良 2 - 6 豊川(愛知)

■第33回 春季岐阜県高等学校野球大会

地区大会敗退

■第68回 全国高等学校野球選手権岐阜大会

1回戦 ● 長良 3 - 6 大垣南

■現役当時の様子や概況など

ベスト4となった37期の先輩のあとを継ぎ、夏にベンチ入りした6人と主戦石原、大野(2年)の両右腕を中心とした堅実な野球が身上のチームでした

秋の大会はベスト4に入り明治神宮大会予選に出場しましたが、決勝でギャオス内藤(元ヤクルト)を擁する愛知代表の豊川高校に6-2で惜敗、出場を逃しました。お調子者が多かったせいか強豪校と互角の戦いをする一方、格下のチームにころっと負ける試合もあり、ムラのあるチームでした。

夏の大会は、ダークホースとして下馬評は高く、期待されましたが、梅雨が長引き満足な練習ができず調子が上がらないまま突入し、1回戦で敗退してしまいました。38期は、チームワークが良く現在も地元(岐阜)にいるものが多いため、集まる度に昔を思い出し、母校の甲子園出場を願っています。

(平成21年10月作成)